

# 昔話・神話を探す

(2018.3)

《読支-4》

<本文中の記号について>  
【 】： 請求記号  
< >： 資料のある場所

日本や世界各地の昔話・神話を調べるための資料・ツールをご紹介します。

## 目次

1. 調べるためのキーワード
2. 図書を使って調べる
3. インターネットで調べる
4. 関連機関

## 1. 調べるためのキーワード

図書館の所蔵検索や各種データベースを検索する際に利用するキーワードの例です。

《キーワード》 民話 昔話 説話 神話 伝承 伝説 昔語り など

## 2. 図書を使って調べる

### ○分類記号(背ラベル)

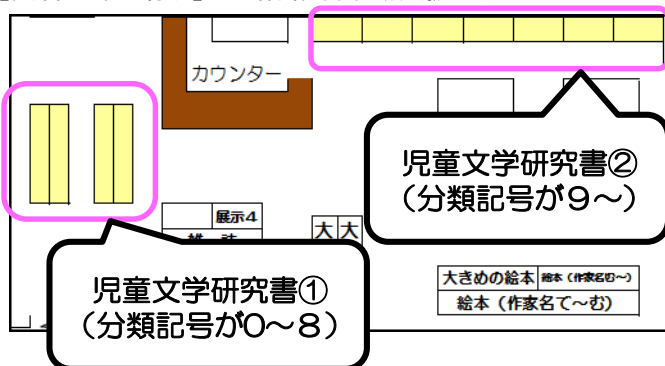
昔話・神話に関する参考図書は、B1階読書活動支援室(資料検索時の「所蔵場所」は「児研」)2階及び4階公開資料室(資料検索時の「所蔵場所」は2階が「公2」、4階が「公4」)の書架にあります。

なお、図書館の本は「日本十進分類法(NDC)」で分類された数字の順に並んでいます。

《関連分野の分類記号》 背ラベルの1段目の数字です。

|       |              |
|-------|--------------|
| 160   | 宗教           |
| 164   | 神話・神話学       |
| 380   | 風俗習慣・民俗学・民族学 |
| 388   | 伝説・民話・昔話     |
| 388.1 | 日本の伝説・民話・昔話  |

【資料がある場所】(B1階 読書活動支援室)



※ 関連資料は2階・4階の公開資料室にもあります。  
※ 栃木県の昔話については「栃木県の伝説・民話を調べる」のパスファインダーを御覧ください。

### ○主な参考図書(日本)

・『ガイドブック日本の民話』(日本民話の会／編 講談社 1991)【388/3】<児研>

民話の分類やそれを語る時の形式、各地の民話の解説のほか、それぞれの話の絵本や民話集などの一覧が収録されている。

・『日本昔話ハンドブック』(稲田浩二／編, 稲田和子／編 三省堂 2010)【388.1/79/016】<児研>

昔話の誕生から今日に至る歴史、地域比較・国際比較、代表的昔話200話のあらすじと背景などを解説。

・『民話・昔話集内容総覧』(日外アソシエーツ株式会社／編 日外アソシエーツ 2003)【388/553】<公2> ※館内閲覧資料  
1945年から2002年に国内で刊行された口承文学作品集(民話・昔話・神話・伝説などを中心とする全集・叢書類)の内容細目集。地域別に配列しており、巻末に作品名索引がある。当館では、2003年から2012年に刊行された資料情報を収録した追補新版も所蔵。

・『民話・昔話全情報』(日外アソシエーツ／編集、発行)【388/491】<公2> ※館内閲覧資料

特定の期間内に国内で刊行された日本および海外の神話・民話・昔話・伝説・民謡などを収録し、地域別に排列した図書目録。当館は以下の4点を所蔵。

1992年刊(収録対象:1945-1991年刊の資料)

2000年刊(収録対象:1992-1999年刊の資料)

2008年刊(収録対象:2000-2007年刊の資料)

2016年刊(収録対象:2008-2015年刊の資料)

・『河童伝承大事典』(和田寛／編 岩田書院 2005)【388.1/99/】<公2> ※館内閲覧資料

全国各地の河童および河童に類似した生き物、化け物について、呼称・形態・習性・信仰・言い伝え・昔話・伝説・世間話などの伝承をまとめる。

・『日本昔話通観』全29巻、研究篇2巻(稲田浩二／共編, 小沢俊夫／共編 同朋舎出版 1977-1998)【388/351/】<書庫>

日本全国の昔話を都道府県別に編集し、さらに「むかし語り」「笑い話」「動物昔話」の3分類に分け収録している。

## ○主な参考図書(世界)

- ・『**世界昔話ハンドブック**』(稲田浩二／〔ほか〕編 三省堂 2004)【388/605】〈児研〉※館内閲覧資料  
昔話のルーツと世界各地への広がりについての解説とともに、世界各地における代表的な昔話のあらすじと解説を掲載。また、民族・地域ごとの昔話の特徴や古典の説明もされている。
- ・『**国際昔話話型カタログ アンティ・アールネとステイス・トムソンのシステムに基づく分類と文献目録分類と文献目録**』(ハンス＝イェルク・ウター／著、加藤耕義／訳、小澤俊夫／日本語版監修 小澤昔ばなし研究所 2016)【388/609】〈児研〉※館内閲覧資料  
世界各地の昔話をその類型ごとに分類・収録した、「The Type of International Folktales」の日本語訳。話型毎にその概要や話の同士の混交、類話がどの国や民族において伝わっているか等を知ることができる。
- ・『**妖精事典**』(キャサリン・ブリッグズ／編著、平野敬一／〔ほか〕共訳 富山房 1992)【388/7】〈児研〉※館内閲覧資料  
ヨーロッパの文学や民話に出てくる妖精や妖怪について解説。巻末に見出し語の訳語リストや索引がある。
- ・『**世界神話大事典**』(イヴ・ボンヌフォワ／編、金光仁三郎／〔ほか〕共訳 大修館書店 2001)【164.03/1】〈公4〉※館内閲覧資料  
世界の神話及び関連事項を地域別にまとめ、詳細に説明。巻末に事項索引や人名・神名索引がある。
- ・『**世界の神話伝説図鑑**』(フィリップ・ウィルキンソン／編、大山晶／訳、井辻朱美／日本版監修 原書房 2013)【164/47】〈公4〉  
世界中の神話物語を地域ごとにまとめ、カラー図版とともに紹介する図鑑。巻末に索引がある。
- ・『**世界の神話 主題別事典**』(マイケル・ジョーダン／著、松浦俊輔／他訳 青土社 1996)【164/19】〈書庫〉  
世界の神話を「アニミズム」や「創世」、「英雄譚」等のテーマ別に分け解説。巻末に地域・文化別の神話一覧がある。

### 3. インターネットで調べる

インターネット上で確認できる検索ツールやデータベースをご紹介します。

#### ・国立国会図書館 リサーチナビ

<http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/index.php>  
トップページの検索窓に「昔話」「神話」などのキーワードを入れて検索すると、「昔話(日本)」「外国の神話・伝説・昔話」等の調べ方や、関連するレファレンス事例などが確認できる。

#### ・レファレンス協同データベース (国立国会図書館)

<http://crd.ndl.go.jp/reference/>  
全国の各種図書館で受けたレファレンス(質問回答)の事例を検索できるデータベース。類似する調べ物の回答プロセスを確認し、調査に活用できる。

#### ・国際日本文化研究センターデータベース(国際日本文化研究センター)

<http://db.nichibun.ac.jp/ja/>  
同センターで収集した日本文化に関する資料を基に作成した、怪異・妖怪伝承に関するデータベースが複数公開されている。

### 4. 関係機関

#### ・国立国会図書館 国際子ども図書館

東京都台東区上野公園12-49  
TEL:03-3827-2053(代表)  
FAX:03-3827-2043  
一般の方からの調査は、利用案内・所蔵調査等の簡易な内容に限り、電話にて受け付けています。  
まずは、お近くの公共図書館にご相談ください。  
(図書館経由の調査には対応しています)

#### ・公益財団法人 東京子ども図書館

東京都中野区江原町1-19-10  
TEL:03-3565-7711  
FAX:03-3565-7712  
文書・電話・FAXによる調査相談、読書相談、お話しや文庫運営の相談を受け付けています。

#### ○●読書活動支援室●○ (地下1階)

読書ボランティアや学校教職員等、子どもの読書活動関係者を支援するための部屋です。児童文学の研究書や、参考図書等を排架しています。

また、子どもの読書や児童文学に関する調査相談に応じています。お問い合わせは右記までどうぞ。



#### 栃木県立図書館 調査相談課 レファレンスサービス担当

火-金 9:00-19:00 土日祝 9:00-17:00  
〒320-0027 栃木県宇都宮市塙田1-3-23  
URL : <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp>  
TEL : 028-622-5112 FAX : 028-624-7855  
E-Mail : [chousaka@lib.pref.tochigi.lg.jp](mailto:chousaka@lib.pref.tochigi.lg.jp)